

# 第6次高浜市総合計画 中期基本計画

## 施策課題カルテ

目標

(5)地域ぐるみで子育て・子育てを支えます

〔とりまとめG〕 こども未来部 こども育成グループ

〔担当G〕 こども未来部 文化スポーツグループ

# I. 目標と目標の達成状況

| 1. 目指す姿と目安となる指標            |   |          |          |          |          |          |
|----------------------------|---|----------|----------|----------|----------|----------|
| 目標                         | <b>(5)地域ぐるみで子育て・子育てを支えます</b>  |          |          |          |          |          |
| 目標達成に向けての考え方               | 地域社会を構成する地域・事業者・関係機関と連携し、子育て・子育てを総合的に支援することにより、「社会の宝」である子どもが健やかに成長でき、安心して子どもを産み育てることができる環境を整えていきます。   |          |          |          |          |          |
| 目標が達成された姿                  | ① 子育てと仕事の両立など、安心して子どもを産み、育てられる環境が整っています。<br>② 子育てを楽しむ親や地域の大人が増え、親子の対話や世代間交流が活発に行われ、子どもとともに成長しています。<br>③ 子どもの視点に立った成長支援が地域ぐるみで行われ、子どもがのびのびと活動し、家庭やまちに笑顔があふれています。 |          |          |          |          |          |
| 指標の状況                      | みんなで目指すまちづくり指標  | 現状値(H25) | 実績値(H26) | 実績値(H27) | 実績値(H28) | 目標値(H29) |
|                            | 1) 子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合   | 65.6%    | 64.6%    | 64.4%    |          | 74%      |
|                            | 2) 子どもとふれあう行事に参加したことがある人の割合   | 44.8%    | 45.3%    | 48.9%    |          | 51%      |
| 2. 市民意識調査結果                |   |          |          |          |          |          |
| 設問                         | 現状値(H25)  | 実績値(H26) | 実績値(H27) | 実績値(H28) | 実績値(H29) |          |
| 地域ぐるみで、子育て・子育てを支えているまちだと思う | 53.3%   | 55.4%    | 56.6%    |          |          |          |

3. 「みんなで目指すまちづくり指標」「市民意識調査」結果に対する現状分析(要因・課題等)

- 指標1) 「子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合」は、平成25年から、2年連続で下降しており、現状値から1.2%の減となっている。国の施策の影響で、保育サービスの利用ニーズが増加しており、受け皿の拡大をしても追いつかない状況であり、目標達成は厳しい状況にある。
- 指標2) 「子どもとふれあう行事に参加したことがある人の割合」は、平成25年から、2年連続で上昇しており、現状値から4.1%の増となっている。全市的な行事、各学区での行事が増加傾向であり、参加者も増加している。今後も同様の傾向が続けば、目標は達成される見込みである。
- 市民意識調査結果「地域ぐるみで、子育て・子育てを支えているまちだと思う」については、平成25年から、2年連続で上昇しており、現状値から3.3%増となっているが、半数を超える程度なので、意識としては、まだまだと感じる。

#### 4. 「目標」と「みんなで目指すまちづくり指標」の適切性

##### 指標1) 子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合

|         |   |
|---------|---|
| 設定根拠    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・H24実績値における「③どちらかといえばそう思わない」が、24.3%あるため、それをまずは②以上にと感じてもらうことが必要である。</li> <li>・そのうちの1/3にあたる8%を、計画期間中に向上させることを目指す。</li> </ul> |
| 指標の見直し  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てと仕事の両立など、安心して子供を産み育てられる環境が整っていることが将来の姿であり、この割合を測る指標として、適切と考える。</li> </ul>  |
| 目標値の適切性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年減少している結果を踏まえると、目標達成は困難であり、目標値の再設定をすることが適切と考える。</li> <li>・目標値が高すぎることから、現状値を維持するをしたい。</li> </ul>                          |

##### 指標2) 子どもとふれあう行事に参加したことのある人の割合

|         |   |
|---------|---|
| 設定根拠    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・H23→H24では1.5%の伸びであり、子どもに対する意識を高める事業を実施し、今後4年間で毎年度同程度の伸びを目指し、6.0%の増加を見込む。</li> <li>・この目標値の達成により市内過半数の人が、子どもへの関わりを持つことになる。</li> </ul> |
| 指標の見直し  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを楽しむ親や地域の大人が増え、親子の対話や世代間交流が活発に行われることが将来の姿であり、この割合を測る指標として、適切と考える。</li> </ul>   |
| 目標値の適切性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値に向かって上昇しており、現時点において目標値は適切であると考ええる。</li> <li>・後期の目標値としては、同程度の伸びを見込み、57%を目指すことが適切と考える。</li> </ul>                                  |

## Ⅱ. 目標達成のための取り組み

### 1. 「こんなことに取り組みます！」を構成するアクションプラン一覧

| こんなことに取り組みます！  | アクションプラン事業名 |   |
|--|-------------|---|
| (1)<br>「高浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、多様で柔軟な保育サービスの提供など、子育てニーズを適切なサービスに結びつける取り組みを進めます。 | H26         | 【No.21】 保育サービス充実事業                                      |
|  | H27         | 【No.21】 保育サービス充実事業                                      |
|  | H28         | 【No.21】 保育サービス充実事業                                      |
|  | H29         | 【No.19】 保育サービス充実事業                                      |
| (2)<br>子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、成長を支援できる大人を増やす取り組みを行い、「地域の子育て力」を高めます。             | H26         | 【No.22】 子育て・家族支援ネットワーク事業<br>【No.23】 子どもと大人のパートナーシップ推進事業 |
|  | H27         | 【No.22】 子育て・家族支援ネットワーク事業                                |
|  | H28         | 【No.22】 子育て・家族支援ネットワーク事業                                |
|  | H29         | 【No.20】 子育て・家族支援ネットワーク事業                                |
| (3)<br>世代間や異年齢同士の子どもの交流機会を豊かにし、子どもの自主性・社会性を育む居場所を充実します。                        | H26         | 【No.24】 居場所充実事業   |
|  | H27         | 【No.23】 居場所充実事業   |
|  | H28         | 【No.23】 居場所充実事業   |
|  | H29         | 【No.21】 居場所充実事業   |

| 2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容      |   |          |                     |
|------------------------------|---|----------|---------------------|
| こんなことに取り組みます！                | (1)「高浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、多様で柔軟な保育サービスの提供など、子育てニーズを適切なサービスに結びつける取組みを進めます。   |          |                     |
| アクションプラン<br>事業名              | H26～H29 保育サービス充実事業  | 担当部・グループ | こども未来部<br>こども育成グループ |
| 実施内容                         | 何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する  |          | いつ(年月)              |
| 平成26年度                       | ①人口分布が多い4歳児において、弾力運用による対応を行った。  |          | H26.4～<br>H27.3     |
|                              | ②家庭的保育の新制度対応について検討した。(食事、勤務体系等)   |          | H26.4～<br>H27.3     |
|                              | ③子ども・子育て会議を開催し、「子ども・子育て支援事業計画」を策定した。  |          | H26.4～<br>H27.3     |
| 平成27年度                       | ①吉浜さんさん保育園の3歳児定員を追加した。  |          | H27.4～              |
|                              | ②保育園の定員の弾力運用により、受入れ児童数増の対応を行った。   |          | H27.4～              |
|                              | ③家庭的保育施設で子ども・子育て支援新制度に対応できるよう、給食提供を開始した。  |          | H27.4～              |
| 平成28年度                       | ①吉浜さんさん保育園の4歳児定員を追加した。  |          | H28.4～              |
|                              | ②保育園の定員の弾力運用により、受入れ児童数増の対応を行った。   |          | H28.4～              |
|                              | ③高浜幼稚園で、7:30～18:00 までの長時間預かり保育を開始した。  |          | H28.4～              |
| 平成29年度<br>(予定)               | ①吉浜さんさん保育園の5歳児定員を追加する。  |          | H29.4               |
|                              | ②保育園の定員の弾力運用により、受入れ児童数増の対応を行う。  |          | H29.4               |
|                              | ③幼稚園・保育園の入園説明会等で、高浜幼稚園の長時間預かり保育の実施や公立幼稚園の認定こども園化などについての情報提供を行う。   |          | H29.10              |
|                              | ④高取幼稚園・高取保育園の民営化・認定こども園化の運営法人を決定し、実施内容等を調整し、保護者に情報提供する。   |          | H30.3               |
| 「目標が達成された姿」の実現に向けての<br>成果・課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国の子ども・子育て支援新制度の導入に伴い、新たな市の計画を策定した。</li> <li>市の計画に基づき、保育ニーズへの対応を進めてきた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国の施策の影響で、保育ニーズが増加しており、受け皿を確保しても希望が拡大している。</li> </ul> |          |                     |
| 特記事項                         |   |          |                     |

| 2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容      |  |          |   |
|------------------------------|--|----------|---|
| こんなことに取り組みます！                | (2)子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、成長を支援できる大人を増やす取り組みを行い、「地域の子育て力」を高めます。   |          |   |
| アクションプラン<br>事業名              | H26 子育て・家族支援ネットワーク事業<br>子どもと大人のパートナーシップ推進事業<br>H27～H29 子育て・家族支援ネットワーク事業  | 担当部・グループ | こども未来部<br>こども育成グループ<br>こども未来部<br>文化スポーツグループ |
| 実施内容                         | 何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する   |          | いつ(年月)                                      |
| 平成26年度                       | ①子ども市民憲章普及啓発冊子「おとなもこどもも」を配布・設置した。  |          | H26.4～<br>H27.3                             |
|                              | ②子育て支援団体の活動内容を、ブログを活用したシステムで提供できるようにした。  |          | H26.7                                       |
|                              | ③市ポータルサイトの更なる利便性の向上のため、利用者ニーズの把握のためのアンケートを実施した。  |          | H26.11                                      |
| 平成27年度                       | ①アンケート結果等を活かし、子育て支援ネットワークのポータルサイトの情報更新を随時行った。  |          | H27.4～                                      |
|                              | ②子育て中の登録者に対し、子育て支援ネットワークのメールマガジンを配信し、行事予定等の情報提供をした。  |          | H27.4～                                      |
|                              | ③子育て・家族支援者養成講座(利用者支援コース)を実施し、子育て支援の人材育成を行った。   |          | H27.9～11                                    |
| 平成28年度                       | ①こども育成グループに、子育て支援コーディネーターを配置し、利用者の相談体制を拡充した。   |          | H28.4～                                      |
|                              | ②いちごプラザに、子育て・家族支援者を配置し、身近な場所での利用者支援を拡充した。  |          | H28.4～                                      |
|                              | ③ポータルサイトやメールマガジンで定期的に情報提供をした。  |          | H28.4～                                      |
| 平成29年度<br>(予定)               | ①子育て支援員研修を開催し、子育て支援員を認定する。   |          | H29.4～                                      |
|                              | ②現場で利用者の声を活かした、ポータルサイトの情報更新を行う。  |          | H29.4～                                      |
| 「目標が達成された姿」の実現に向けての<br>成果・課題 | <b>【成果】</b><br>・子育て支援ポータルサイトやメールマガジンを活用し、子育て家庭への情報提供に努めた。<br>・子育て・家族支援者を養成し、現場での相談体制を拡充した。<br><br><b>【課題】</b><br>・引き続き、地域での子育て支援が求められており、地域の子育て力の向上が必要である。 |          |   |
| 特記事項                         |  |          |   |

| 2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容  |  |          |                     |
|--------------------------|--|----------|---------------------|
| こんなことに取り組みます！            | (3)世代間や異年齢同士の子どもの交流機会を豊かにし、子どもの自主性・社会性を育む居場所を充実します。  |          |                     |
| アクションプラン事業名              | H26～H29 居場所充実事業  | 担当部・グループ | こども未来部<br>こども育成グループ |
| 実施内容                     | 何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する   |          | いつ(年月)              |
| 平成26年度                   | ①市内5つの小学校で放課後居場所事業を実施した。   |          | H26.4～<br>H27.3     |
|                          | ②放課後居場所事業において、雨天中止時等の対応を検討した。  |          | H26.4～<br>H27.3     |
|                          | ③夏季休暇において、昼間保護者がいない児童を対象に、弁当持参で児童センターを利用することができるサマーキッズを実施した。   |          | H26.7～8             |
| 平成27年度                   | ①各小学校区において、雨天時や長期休暇にも対応する年間を通じた居場所事業「センターキッズ」を開始した。  |          | H27.4～              |
|                          | ②夏休み等に市内の方を講師にした講座を開催した。   |          | H27.4～              |
|                          | ③児童クラブの入会説明会時に、居場所のチラシを配布した。   |          | H28.1～              |
| 平成28年度                   | ①小学校の全校集会で居場所事業のPRをした。   |          | H28.5               |
|                          | ②夏休みに、地域の方々を講師にした講座を開催した。  |          | H28.8               |
|                          | ③子育て支援ポータルサイトで居場所事業のページを充実した。  |          | H28.9               |
| 平成29年度<br>(予定)           | ①居場所事業等のチラシを配布し、子どもと保護者に向けてPRをする。  |          | H30.3               |
|                          | ②他部署と連携し、児童センターで様々な分野の講座を実施する。   |          | H30.3               |
|                          | ③児童センターや居場所事業等、小学生の居場所のあり方を検討する。   |          | H30.3               |
| 「目標が達成された姿」の実現に向けての成果・課題 | <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後居場所事業の雨天時や長期休暇への対応として、センターキッズ事業を開始し、小学生の居場所の確保に努めた。</li> <li>小学校の全校集会などで居場所事業をPRし、小学生や先生向けに事業の理解を深めた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の健康自生地のように、児童センターだけでなく、地域の様々な場所に子どもの居場所が必要である。</li> </ul> |          |                     |
| 特記事項                     |  |          |                     |



### Ⅲ. 今後の取り組みの方向性

#### 1. 今後予想される社会変化や動向、新たな課題

- 国の施策により、就労女性の増加がさらに進むとともに、保育ニーズの早期化が求められている。また、国の待機児童の定義の見直しの影響などにより、今後、全国的に特に1～2歳児の保育ニーズがさらに増加傾向となることが予想される。
- 同様に、全国的に放課後児童クラブの利用ニーズがさらに増加傾向となることが予想される。
- 子育て家庭への支援は、行政だけで解決できるものではなく、地域と一緒に解決していく必要がある。

#### 2. 今後、特に力を入れる取り組み（優先度の高いもの3つ）

##### (1) 待機児童対策

- 国が大幅に進めようとしていることもあり、特に1・2才児の待機児童への対策が、引き続き重要な課題となる。

##### (2) 身近な場所での子育て支援

- 幼稚園や保育園、子育て支援センターや児童センターなど、子育てを支援する施設に加え、小学校区内のような身近な場所で子育てを支援する人材の育成や確保が必要である。

##### (3) 身近な場所での子どもの居場所づくり

- 児童センターや学校ではない場所で、昔の駄菓子屋のような、また、高齢者の健康自生地のような、子どもたちが放課後に身近に集える場が必要である。

### Ⅳ. 施策(目標)構成の検証

現状の施策構成で引き続き、継続していく。